

研究実施のお知らせ

2023 年 6 月 2 日 ver.2.0

研究課題名

気管支サーモプラスティの長期予後の検討

研究の対象となる方

2015 年 12 月から 2019 年 1 月の間に当院で気管支サーモプラスティ検査を実施された方

研究の目的・意義

気管支サーモプラスティは治療ステップ 3 以上で高用量吸入ステロイド（ICS）及び長時間作用性 β 2 刺激薬（LABA）による治療下でもコントロール困難な難治性喘息患者を対象とし、喘息発作の軽減や増悪の抑制効果があるとされていますが、処置後も発作を繰り返すなど処置後の課題も多く見受けられます。当院で 2015 年 12 月から 2019 年 1 月の間にサーモプラスティ検査を実施した患者を対象とし、サーモプラスティ実施後 5 年間における治療効果と予後について検討致します。

研究の方法

以下の項目について診療録を参照し後向きに調査を行います。
背景（年齢、性別、治療期間、転帰）、採血データ、治療法、予後、副作用など。

検討用のデータには患者さんの ID や名前は含まず、個人情報が出ないようにいたします。また、研究データは島根大学医学部内科学講座 呼吸器・臨床腫瘍学内の外部から容易にアクセスできない PC に保管します。PC にはセキュリティを設定し、パスワードで使用可能な研究者を制限します。外部へ持ち出すことはありません。研究結果は学会等で発表しますが、患者さんの個人情報が含まれることはありません。

研究の期間

調査対象となる期間：2015 年 12 月～2019 年 1 月
2023 年 2 月 20 日～2024 年 8 月

研究組織

この研究は次の機関が行います。

研究責任者：

島根大学医学部附属病院 呼吸器・化学療法内科 医科医員 幡 高次郎

情報の利用停止

ご自身の情報をこの研究に利用してほしくない場合には、ご本人または代理人の方からお申し出いただければ利用を停止することができます。なお、利用停止のお申し出は、2023年1月までをお願いいたします。ただし、結果の公表後には情報の一部を削除することができず、ご要望に沿えないことがあります。

相談・連絡先

この研究について、詳しいことをお知りになりたい方、ご自身の情報を研究に利用してほしくない方、その他ご質問のある方は次の担当者にご連絡ください。

研究責任者：

島根大学医学部附属病院 呼吸器・化学療法内科 幡 高次郎

講座責任者：

島根大学医学部 内科学講座 呼吸器・化学療法内科 磯部 威

〒693-8501 島根県出雲市塩冶町 89-1

電話 0853-20-2580 FAX 0853-20-2581